

令和7年度 当初予算(案)の概要



SDGs 未来都市
! ののいち



令和7年2月17日

 野々市市
NONOICHI CITY

令和7年度 当初予算(案)規模

全会計

375億1,200万円
(対前年度比 17億9,700万円の増 5.0%増)

一般会計

250億6,000万円
(対前年度比 15億1,000万円の増 6.4%増)

特別会計・企業会計

124億5,200万円
(対前年度比 2億8,700万円の増 2.4%増)

一般会計

250億6,000万円 (対前年度比 15億1,000万円の増 6.4%増)

国民健康保険特別会計

44億4,100万円 (対前年度比 1億3,000万円の増 3.0%増)

後期高齢者医療保険特別会計

7億7,200万円 (対前年度比 6,400万円の増 9.0%増)

介護保険特別会計

31億6,600万円 (対前年度比 増減なし)

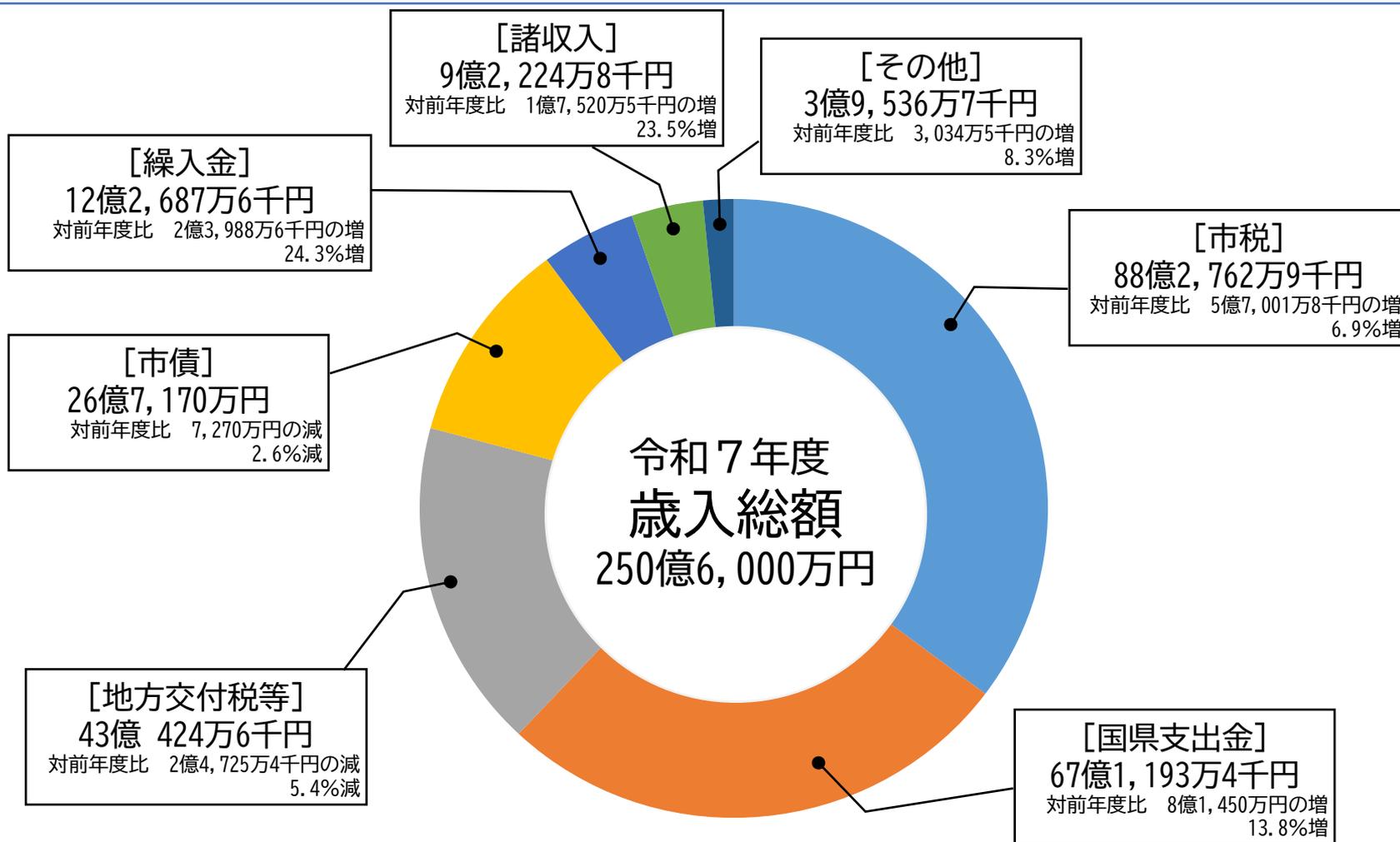
水道事業会計

14億9,400万円 (対前年度比 600万円の減 0.4%減)

公共下水道事業別会計

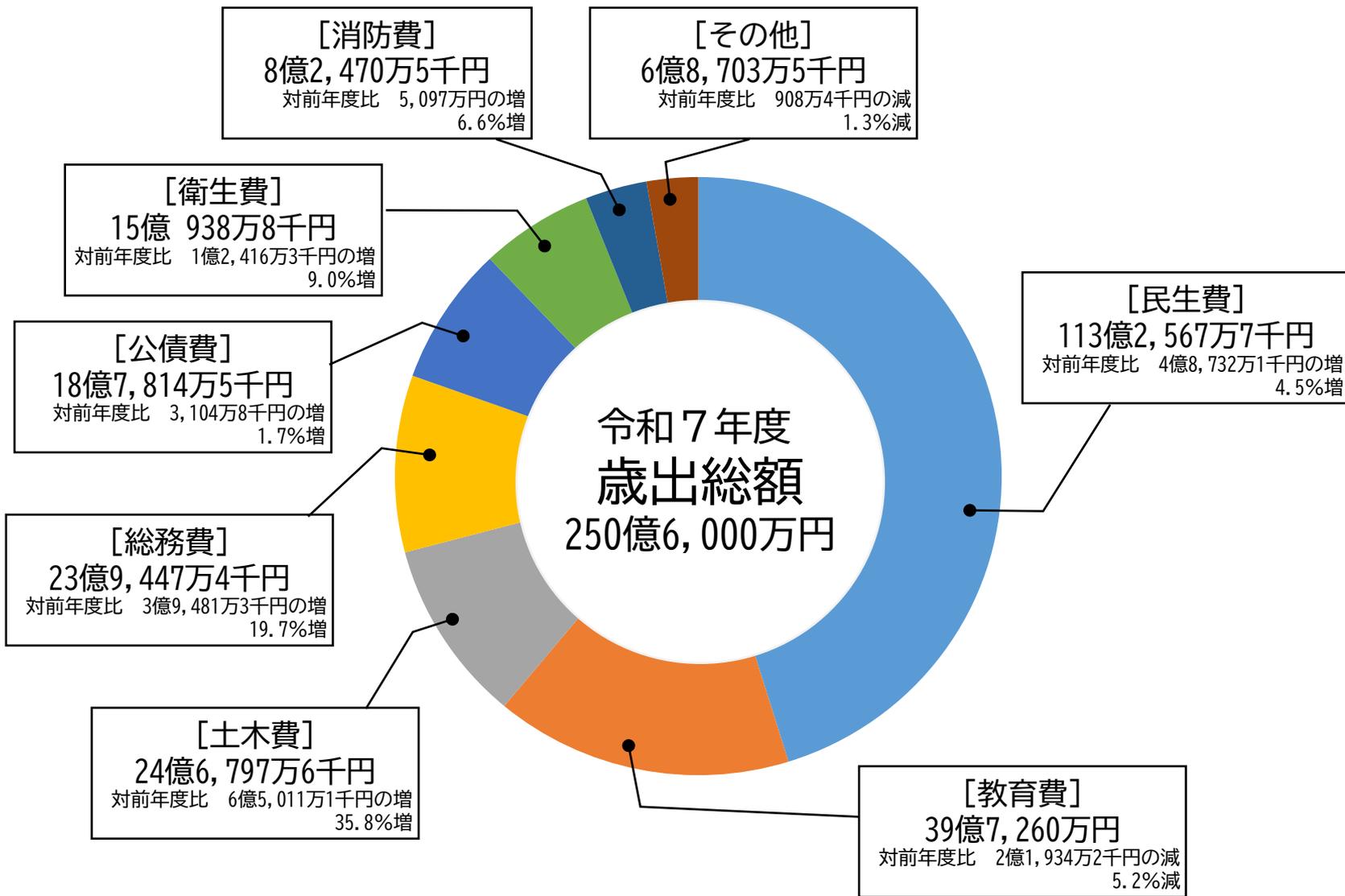
25億7,900万円 (対前年度比 9,900万円の増 4.0%増)

歳入の状況

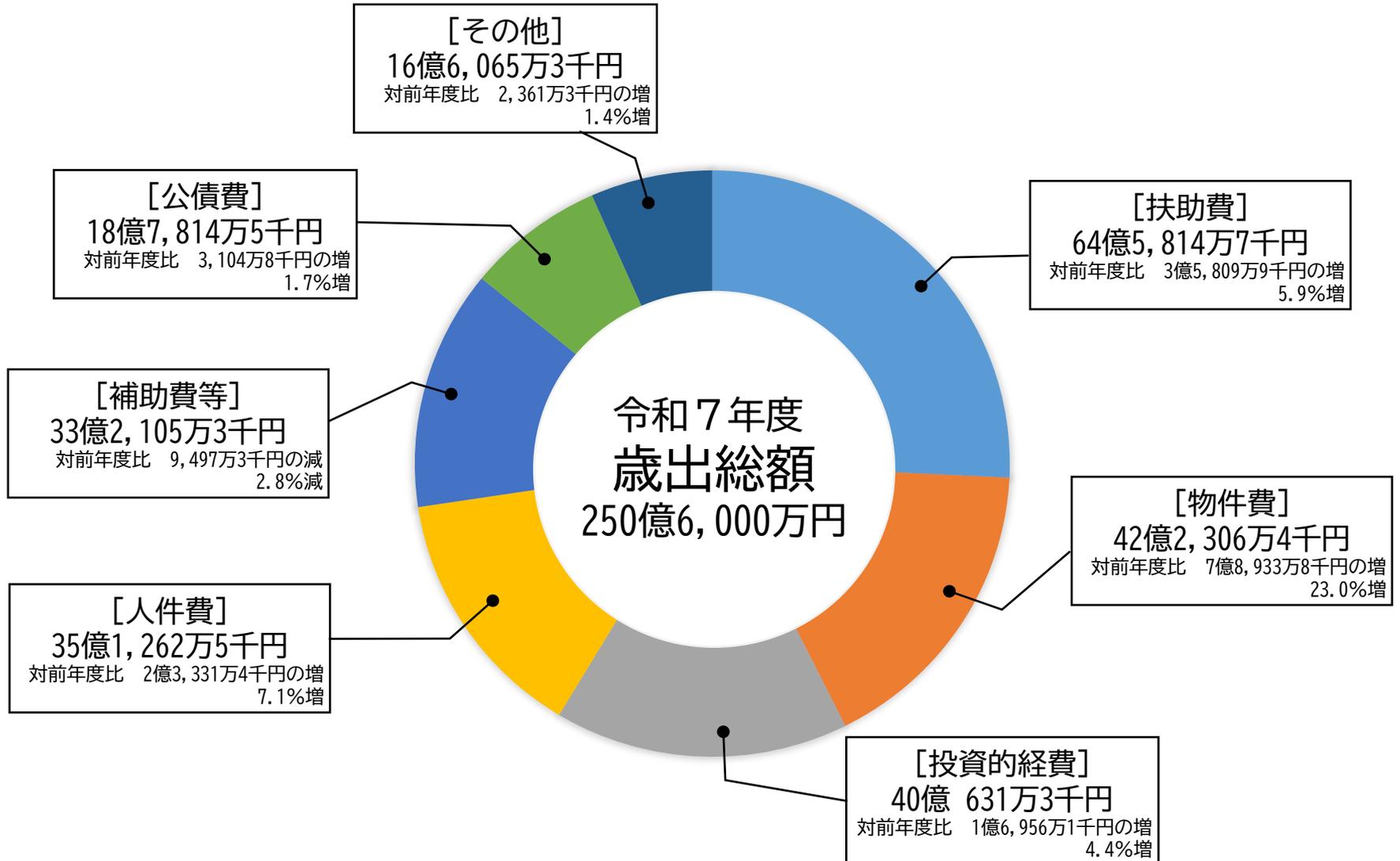


歳出の状況【款別内訳】

令和7年度
歳出総額
250億6,000万円



歳出の状況【性質別内訳】



予算編成の重点ポイント

将来都市像

かがやき無限大 みんなでつくる インパクトシティののいち

市民協働のまちづくり

SDGsの推進

「野々市ファン」の拡大

コンパクトな市域につまった市の魅力を、市民みんなで磨いていくことで、
多くの人に大きなインパクトを与えることができる、**かがやきあふれる野々市市** をめざします。

重点ポイント

1

安全安心なまちづくりの推進

～計画的な公共施設の改修及び避難所の機能強化～

2

SDGsの推進

～SDGs未来都市推進事業を主軸とした事業展開～

3

DX・GXの推進

～施策横連携によるDX・GXの加速化～



安全安心なまちづくりの推進

- 市地域防災計画等の更新・拡充
- 学校体育館、スポーツ施設の空調整備
- 教育センター大規模改修事業
- (仮称)野々市つばきの杜センター整備事業
- 中学校給食センター大規模改修事業
- 市立保育園大規模改修事業
- 感震ブレーカー機器購入費補助制度の創設
- 自主防災組織支援制度の拡充



予算編成の重点ポイント1 ~ 安全安心なまちづくりの推進 ~

●市地域防災計画等の更新・拡充

【予算額】12,600千円

<新規>

総務課

能登半島地震や近年の大規模災害をうけ、県が新たに示す災害被害想定に基づき、市地域防災計画を更新するほか、市民向け防災ハンドブック、避難所運営マニュアルなどの各種マニュアルについて整備します。

※令和8年度債務負担行為限度額5,400千円





予算編成の重点ポイント1 ~ 安全安心なまちづくりの推進 ~

● 学校体育館、スポーツ施設の 空調整備

【予算額】514,000千円

< 継続 >

教育総務課
スポーツ振興課

防災機能の強化や熱中症対策など教育環境とスポーツ環境の改善に向けて、小中学校体育館やスポーツ施設への空調整備を順次実施します。令和7年度は野々市中学校体育館、スポーツセンターと武道館への空調工事をを行います。





予算編成の重点ポイント1 ～ 安全安心なまちづくりの推進 ～

●教育センター大規模改修事業

【予算額】 210,000千円

< 継続 >

教育総務課

公共施設個別施設計画に基づき、老朽化した施設及び設備などの改修工事のほか、バリアフリー化等の整備を行います。これにより近年、増加傾向にある不登校児童生徒などの利用者の多様なニーズに合った教育環境や学習環境の向上を図ります。





予算編成の重点ポイント1 ~ 安全安心なまちづくりの推進 ~

●(仮称)野々市つばきの杜センター 整備事業

【予算額】627,000千円

< 継続 >

介護長寿課

公共施設個別施設計画に基づき、老人福祉センター椿荘・中央児童館、旧いきがいセンター矢作を一体的に改修し、社会福祉協議会の移設及び高齢者と子育て世帯が交流できるスペースの新設など、複合的に福祉サービスを提供する施設整備を行います。

※令和8年度秋完成予定

※令和8年度債務負担行為限度額260,000千円



【完成イメージ(外観)】



【完成イメージ(内観)】



予算編成の重点ポイント1 ～ 安全安心なまちづくりの推進 ～

●中学校給食センター大規模改修事業

<継続> 教育総務課 【予算額】57,100千円

公共施設個別施設計画に基づき、安全安心でおいしい給食の提供に向け、老朽化した施設や調理設備などの改修工事を行います。

※令和7年5月完成予定



●市立保育園大規模改修事業

<継続> 子育て支援課 【予算額】257,100千円

公共施設個別施設計画に基づき、施設の長寿命化と保育環境の改善を図るため、市立保育園を順次改修します。令和7年度は富奥保育園の改修工事と御経塚保育園の実施設計を行います。



【富奥保育園】



予算編成の重点ポイント1 ～ 安全安心なまちづくりの推進 ～

● 感震ブレーカー機器購入費 補助制度の創設

<新規> 総務課 【予算額】150千円

地震で強い揺れを感知した際に、自動でブレーカーを落とし、電気火災を防ぐ感震ブレーカーの機器購入費の一部を補助する制度を創設します。



● 自主防災組織支援制度の拡充

<拡充> 総務課 【予算額】2,000千円

自主防災組織が防災資機材を整備する経費の一部について補助する自主防災組織資機材整備事業補助金の対象経費に防災訓練を実施するために必要な経費を加えることで各自主防災組織の支援を強化します。



【訓練の様様】



予算編成の重点ポイント2 ～ SDGs未来都市推進事業 ～

「SDGs未来都市ののいち推進事業」 ラストスパート

【予算額】 10,176千円

< 継続 >

企画財政課



2050

- ・脱炭素社会
- ・循環型社会
- ・自然との共存社会
- ・ウェルビーイング社会



2023
SDGs
未来都市認定

2024
「未来都市のの
いち」推進事業
本格化

2025
「自治体SDGs
モデル事業」
最終年度

2030





予算編成の重点ポイント2 ～ SDGs未来都市推進事業 ～

ゲーミフィケーション教材を活用したSDGs教育の推進
SDGsの課題解決の考え方を学ぶ授業・研修など

SDGsカードゲームX
野々市市オリジナル版



遊んで学べる
ゲームを使った学習
地域への愛着(ののいち愛)を
育てることができます。



一人暮らしでも快適なまちになっ
たら、地域の人や家族との選挙に
ついての会話が減り、投票に行く
人が減り始めた。

◎ 平和と公正をすべての人に





予算編成の重点ポイント2 ～ SDGs未来都市推進事業 ～

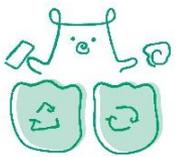
【 議会 × 若者 × 行政 】 によるSDGs推進



歩きたくなるまち

脱炭素・循環型社会
のまち





DX・GXの推進

<DXの推進>

- 放課後児童クラブICT化推進補助制度の創設
- AIを活用した市民サービスの試行運用
- ケアマネジメント支援ICT事業
- 介護予防ポイント事業
- 新しい地域経済・生活環境創生交付金活用事業

<GXの推進>

- 事業者用太陽光発電設備等導入促進事業
- ののいちサステナブル住宅支援事業
- 公共施設の照明LED化の促進



予算編成の重点ポイント3 ～ DX・GXの推進 ～

●放課後児童クラブICT化推進 補助制度の創設

<新規> 子育て支援課 【予算額】8,000千円

放課後児童クラブに従事する職員の業務負担の軽減や利用児童の安全確保を図るため、ICTを活用した入退館管理、保護者連絡に必要なICT機器の導入等に要する費用を補助する制度を創設します。

※1か所あたり500千円

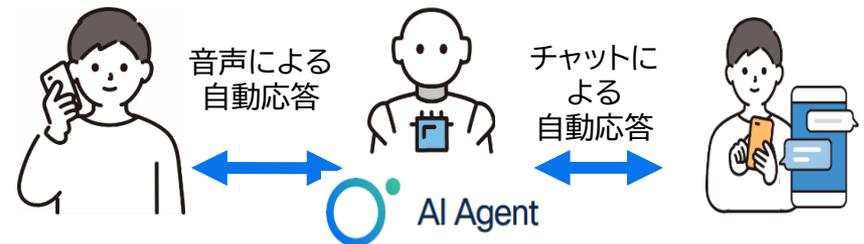


●AIを活用した市民サービスの の試行運用

<新規> 企画財政課 【予算額】ゼロ予算

「DX推進に関する包括連携協定」によるDX推進

電話やインターネットによる市民からの問い合わせにAIが自動応答する。システムを試行運用して市民サービス向上や職員の業務効率化を図ります。



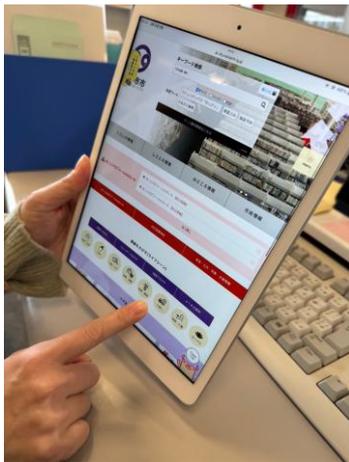


予算編成の重点ポイント3 ～ DX・GXの推進 ～

●ケアマネジメント支援ICT事業

<新規> 介護長寿課 【予算額】16,700千円

要支援認定者の増加に伴うケアマネジメント業務の増加に対応するため、ケアマネジメント支援ICTを導入し、業務の効率化、データ分析に基づく事業評価などを行います。



●介護予防ポイント事業

<新規> 介護長寿課 【予算額】2,800千円

65歳以上の元気な高齢者が、地域で活躍することを推進するため、介護予防事業への参加やボランティア等を行った際に専用のアプリを通してポイントを付与する介護予防ポイント事業を実施します。

※令和9年度までの時限事業





予算編成の重点ポイント3 ~ DX・GXの推進 ~

◆新しい地域経済・生活環境創生交付金活用事業

●バスロケーションシステム導入業務

<新規> 都市整備課 【予算額】1,041千円

バスロケーションシステムを新たに導入し、コミュニティバスのつてい、シャトルバスのんキーのリアルタイム運行情報や遅延情報をインターネット上で確認できる環境を整備し、バス利用者の利便性を向上させます。

●道路等維持管理支援システム導入

<新規> 土木課 【予算額】1,100千円

道路等の損傷に対する報告を、システム経由で一元管理することにより、速やかな現状把握とともに、現地の早期修繕を図ります。

●広報の充実 (広報紙Web版多言語化事業)

<拡充> 市民協働課 【予算額】528千円

「誰一人取り残さない広報」の実現を目指すため、令和7年度は市ホームページに掲載している広報紙などを多言語で表示、読み上げ、拡大ができるシステムを導入します。



●土地・家屋台帳履歴管理システム構築

<新規> 税務課 【予算額】5,632千円

土地と家屋の登記情報を電子データで取得するシステムを導入します。これにより市民向けの台帳閲覧サービスの迅速化を図ります。





予算編成の重点ポイント3 ～ DX・GXの推進 ～

●事業者用太陽光発電設備等 導入促進事業

<新規> 市民生活課 【予算額】20,000千円

環境省「重点対策加速化事業」を活用し、民間事業者が行う太陽光発電設備や蓄電池の設置を支援する補助制度を創設します。石川中央都市圏共通の枠組みで実施することにより、地域の脱炭素化とレジリエンス強化を促進します。

※令和10年度までの時限制度



●公共施設の照明LED化の促進

<継続> 【予算額】99,917千円

ゼロカーボンシティの実現に向けて、公共施設のLED化を順次進めます。令和7年度は市役所、保健センター、小学校給食センターなどで工事を実施します。





予算編成の重点ポイント3 ～ DX・GXの推進 ～

◆ののいちサステナブル住宅支援事業

ののいち環境きくばり住宅

<継続> 建築住宅課 【予算額】4,050千円

地球環境(温暖化対策+災害対策等)に配慮した新築住宅の普及に向けて、適合証の交付や子育て世帯等への助成を行います。

※令和7年度まで(延長検討中)

断熱基準 (等級6以上)

前面緑化

雨水浸透柵

建築・開発指導要綱



(適合証交付住宅)

助成金



子育て世帯等

ののいち木のぬくもり住宅

<継続> 土木課 【予算額】2,500千円

県産材を利用した住宅を新築(建売含む)または増改築をした方に対して補助します。このことにより、森林資源の循環利用を促進します。



【県産材】



その他の主な事業

- 野々市中央公園拡張整備事業
- 重層的支援体制整備事業





予算編成のポイント ～その他の主な事業～

●野々市中央公園拡張整備事業

【予算額】711,400千円

< 継続 >

都市整備課

「健康・交流・防災」をテーマとした新たな拠点創出に向けて、順次事業を進めていきます。

令和7年度は用地取得や用水振替工事などを行います。





予算編成のポイント ～その他の主な事業～

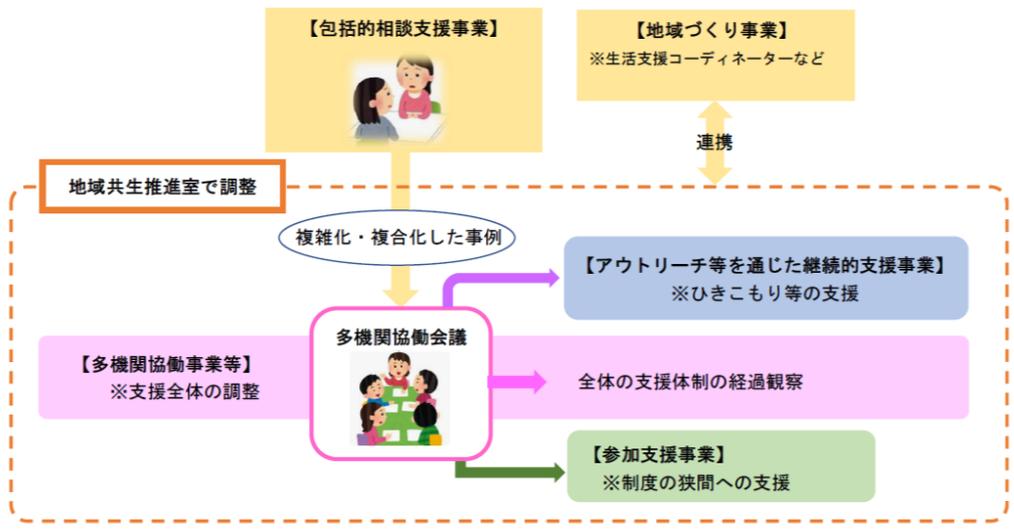
●重層的支援体制整備事業

【予算額】 245,400千円

<新規>

健康福祉部全課

複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的支援体制を整備するため、「地域共生推進室」を設置し、「重層的支援体制整備事業」を実施します。令和7年度は、新たに多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業、参加支援事業に取り組み、「地域共生社会の実現」を目指します。



国の総合経済対策に基づく物価高騰対応 (令和6年度3月補正)

- 子育て世帯物価高騰対策給付金
- 民間保育園等物価高騰対策事業
- 介護・障害福祉サービス事業者物価高騰対策事業

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用



令和6年度補正予算 ～ 物価高騰への対応 ～

◆物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

●子育て世帯物価高騰対策給付金

子育て支援課 【予算額】 98,247千円

物価高騰を踏まえ、特に影響を受けている子育て世帯の経済的負担を緩和するため、0歳から18歳までの子ども1人あたり1万円の給付金を支給します。

対象児童:平成19年4月2日から令和7年3月31日までに出生した子ども
給付要件:本市に住民登録がある子ども、市内に住民登録がある父母等に別居監護されている市外に住民登録のある子ども
対象者数(想定) 9,550人

●民間保育園等物価高騰対策事業

子育て支援課 【予算額】 4,660千円

物価高騰が続く中で、高騰する光熱費・食材料費等児童の保育に必要な経費を補助することにより、安定した事業運営に資することを目的として、民間の保育園・認定こども園・放課後児童クラブに対し、補助します。

●介護・障害福祉サービス事業者 物価高騰対策事業

介護長寿課 【予算額】 17,700千円

物価高騰の影響により介護サービス事業等の運営に係る経費の負担が増加していることから、事業継続することを目的として、介護サービス事業者・障害福祉サービス事業者に対し、補助します。

SDGs 未来都市 ! ののいち

